2000–18000 MHz RF増幅モジュール、代表飽和出力10 W

代表飽和出力は10 Wです。代表利得40 dBと代表PTT切り替え時間0.2 µsの条件は28 V DC、25°C、50Ω、入力0 dBmです。Pout = 10 Wで代表電流2 A、別の絶対負荷VSWR限界はPout = 5 Wで5:1です。図面の本体寸法は80×60×12 mmです。



電気的仕様

+28.0 V DC; 25°C; 50Ω; input power = 0 dBm

項目	記号	最小値	代表値	最大値	単位
動作周波数	BW	2000	-	18000	MHz
飽和RF出力電力	Psat	-	10	-	W
電力利得	Gp	-	40	-	dB
利得平坦度	Gp	-	±1	-	dB
高調波 @10 W	H	-	-10	-	dBc
PTT 切り替え時間	Spur	-	0.2	-	µs
入出力インピーダンス	Impedance	-	50	-	Ω
動作電圧	VDC	24	28	-	V
電力付加効率	Eff	-	20	-	%
消費電流 @Pout = 10 W	IDD	-	2	-	A

絶対最大定格

項目	値	単位
非破壊RF入力レベル [1]	+5	dBm
負荷VSWR耐量 @Pout = 5 W [2]	5:1	-
熱過負荷による停止 [3]	85	°C

[1] 最大

[2] 全負荷位相。 原資料は連続振幅と記載。

[3] アンプ停止。

環境仕様 – 設計目標

項目	最小値	代表値	最大値	単位
動作温度	-20	-	50	°C
保存温度	-25	-	65	°C

RF・電源／制御コネクタ

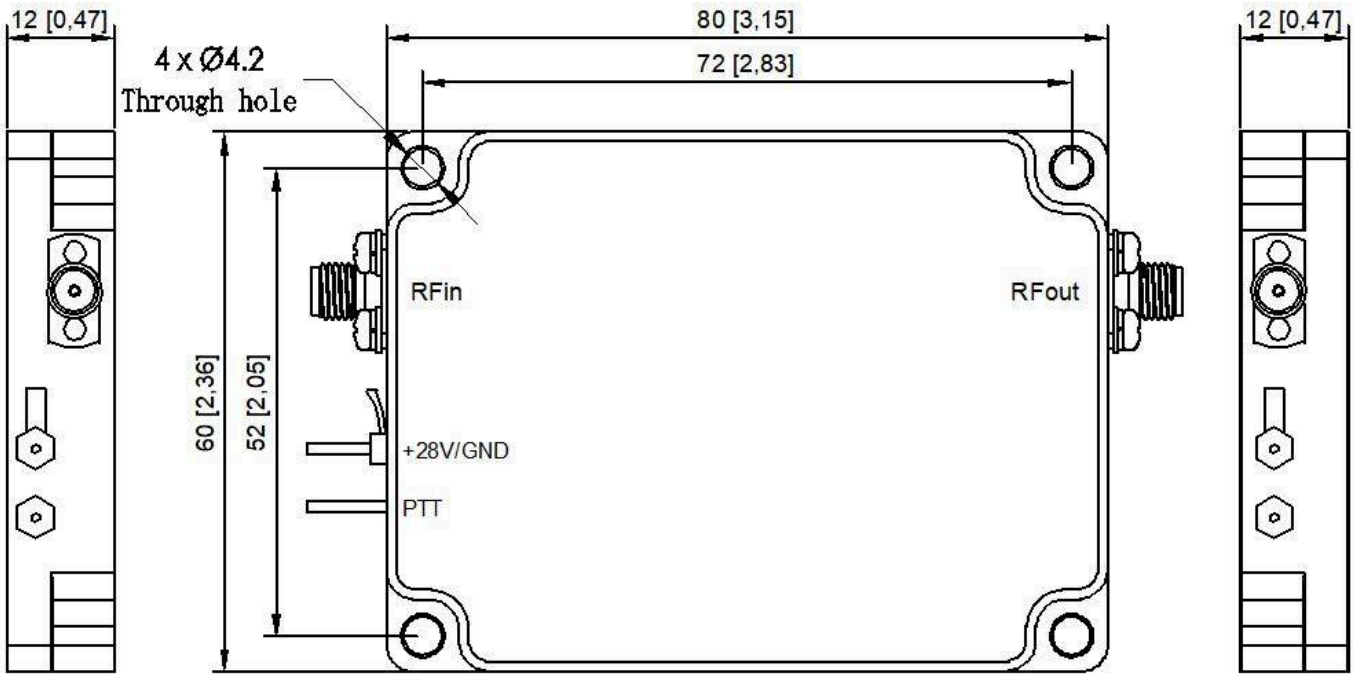
インターフェース	仕様
RF入力コネクタ	SMA、メス
RF出力コネクタ	SMA、メス
DCインターフェースコネクタ	貫通コンデンサ

DCインターフェースのピン配置

ピン番号	説明	仕様
1	VDD/GND	28 V DC / 接地
2	PTT	Vd パルス制御ビット。レベルと極性は未記載です。

機械的仕様

項目	値	単位
筐体寸法	80 × 60 × 12 (外形図に基づく筐体寸法で、コネクタ突出部を除きます。原機械表の寸法には最大の注記があります。)	mm
質量	0.5 (標準)	kg
取付穴中心間距離	72 × 52	mm
取付穴	4 × Ø4.2	mm



文書に関する注意

仕様は製品の更新に伴い改訂される場合があります。設計を確定する前に、現行の文書改訂版と製品固有の要件を LCRF に確認してください。供給構成は承認済みの見積書および注文書類で定義されます。